

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。



巡視時に希少種情報を確認・記録
希少種情報を関係部署に提供

関係者と対応策を協議

美しい自然を後世に残したい！

東京の自然公園には数多くの貴重な動植物が生息、生育しています。しかし、近年ニホンジカの増加による食害や自然環境の変化、盗掘や利用者による踏圧など、その環境が脅かされています。東京都レンジャーでは日々の巡視の中で発見した希少種情報を積み上げ、関係部署への情報提供、シカ防護柵などを設置し保全活動を行っています。

この美しい自然環境を後世に残したく、自然を守る活動に取り組んでいます！



シカの食害から守るため
防護柵を設置